

質問者 くろさわ 黒澤 まなと 愛翔 議員（14番）

1 未来を自信であふれた学校へ

くろさわ 黒澤 まなと 愛翔議員のご質問にお答え申し上げます。

未来を自信であふれた学校へ、についてであります。沼田市教育委員会では、「学びの連続性を踏まえた幼稚園・小学校・中学校の連携」を重点的な取組として掲げており、各学校・園が、地域等の状況に応じて、様々な取組をしているところです。

小学校から中学校への進学に係る「小中連携」の取組としては、入学説明会の機会に、小学6年生が中学校を訪問し、中学校の学習や部活動などについて、中学1年生から質問に答えてもらったり、別日に、部活動を体験したりするなど、児童と生徒が直接交流する取組も行っています。

また、現在は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、直接交流できない代わりに、事前に、生徒会が作成したビデオを小学

校に送って、中学校の様子を紹介するなど、間接的な方法で交流する例もあり、コロナ禍でも、「小中連携」の取組を工夫し、小学校から中学校へ進学するときの不安を解消したり、小学校から中学校への学習や生活の連続性を実感したりできるようにしています。

^{くろさわ}黒澤議員が提案する「沼田市小中交流日」につきましては、現在、入学説明会として、各小中学校において、日程を設定し実施してきているところであり、いろいろな中学校の入学体験をすることは困難ですが、引き続き、内容を充実させていけるよう、他校の交流活動の紹介や指導・助言に当たっていきたいと考えています。

以上申し上げまして、^{くろさわ}黒澤 ^{まなと}愛翔議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。